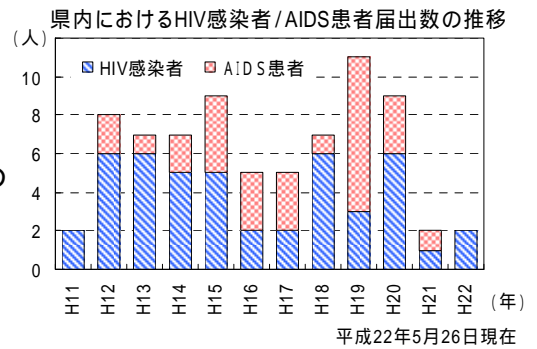


愛媛HIV検査普及週間のお知らせ 心配なら、今受けよう！ちょっとの勇気でHIV検査 -

6月1日(火)～6月7日(月)は、愛媛HIV検査普及週間です。期間中、県保健所では夜間・休日等のエイズ検査(HIV抗体検査)とエイズ相談を実施します。無料、匿名で受けることができますので、感染不安のある方、エイズについて知りたいことがある方など、お気軽にご利用ください。各保健所での実施日時などの詳細は、県ホームページ「愛媛HIV検査普及週間のお知らせ」(http://www.pref.ehime.jp/h25500/1192141_1954.html)をご覧ください。

県内の状況は、平成11年4月の感染症法施行後に届出のあった74例のうち、20～30歳代男性が最も多く、全体の64%(47例)を占めています。また、感染経路(推定を含む)として、国内での性的接触によるものが76%(56例のうち異性間21例、同性間35例)を占めています。



発生動向の概況

手足口病は、依然増加しています。県内の定点当たり患者報告数は、第20週10.2人となり、過去10年間で最も高い値です。4月以降多発している南予に加え、中予と西条地区でも急増しており、今後しばらくは患者報告数の増加が続くと思われます。病原体は、エンテロウイルス71型が検出されています。この疾患は基本的にほとんどの場合、軽症で予後も良好ですが、まれに急性脳炎などの合併症を起こすこともありますので、高熱、頭痛、嘔吐などの症状がある場合は、早く医療機関を受診してください。また、予防対策として、石けんを用いた手洗いを励行してください(特に、食前、排便後やおむつ交換後)。また、タオルやコップの共用は避けましょう。

感染性胃腸炎は、4月以降大きな変動は無く、例年に比べ発生レベルの高い状況で推移しています。病原体は、ロタウイルスが多く検出されています。水痘(みずぼうそう)は、四国中央地区と中予でやや多発しています。流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は、今治地区で小流行が続いていますが、やや減少しました。

その他の感染症では、第20週に日本紅斑熱の届出がありました。この疾患は、病原体(日本紅斑熱リケッチア)を保有するマダニ類に刺されることで感染し、ヒトからヒトへの感染はありません。県内では、例年マダニ類の活動時期にあたる4～10月に患者が多く発生しています。野山や畑、草むらなどダニ類の生息場所に出かける際は、なるべく肌を露出せず、防虫スプレーを活用するなど、ダニ類に刺されないよう注意してください。また、野外で活動した2～8日後に発熱や発しんなどの症状があった場合は、早めに医療機関を受診し、感染の可能性があることを申し出てください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

- 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1例(O157)
- 四類感染症 : 日本紅斑熱 1例
- 五類感染症 : アメーバ赤痢 1例(腸管アメーバ症)

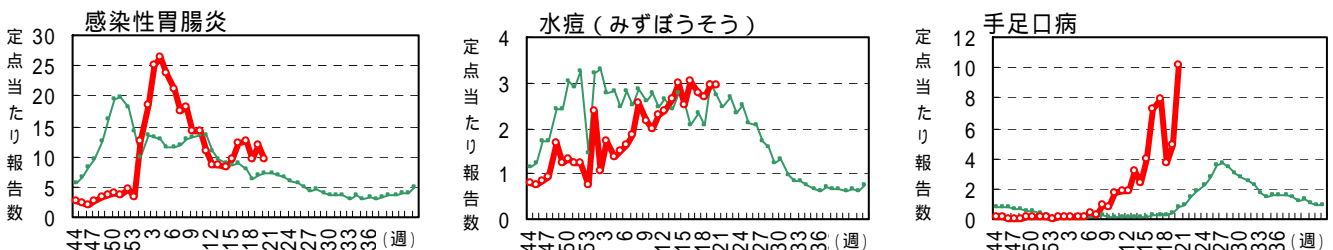
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
感染性胃腸炎	➡ 9.6	4月以降、高いレベルで推移。中予でやや多発。病原体はロタウイルスが主流。
水痘	➡ 2.9	県下全域で発生が続く。四国中央地区と中予でやや多い。
手足口病	➡ 10.2	南予で流行し、中予と西条地区でも急増。病原体はエンテロウイルス71型が主流。
流行性耳下腺炎	➡ 0.5	4月以降、今治地区で小流行しているが、やや減少傾向。

解析評価委員のコメントから

- 感染性胃腸炎 : 減少していますが、引き続きみられます。乳幼児のロタウイルスが原因としては多いようです。(中予)
- 水痘 : 引き続きみられます。乳幼児施設での感染があり、低年齢での発生数が多くなっています。(中予)
- 手足口病 : 増加しています。発熱のない例がほとんどです。(東予)
やや増加しています。軽症例が多いのですが、口内炎で経口摂取が困難な例も少なくありません。(中予)
やや減少してきた印象です。合併症例はありません。(南予)

過去30週の動向 (➡ : 過去30週の動向、➡ : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 22 年 5 月 26 日現在

16 週に今治地区で採取された 3 名の流行性耳下腺炎患者検体から、ムンプスウイルスが検出されています。また、松山地区で採取された手足口病患者からエンテロウイルス 71 型が、不明熱患者からアデノウイルス 2 型が検出されています。

また、4 月末に採取された流行性耳下腺炎患者 1 名からムンプス様ウイルスが分離され現在同定中です。感染性胃腸炎では、5 月 1 日から 15 日までの間に採取された検体から、ロタウイルスが 6 例(60%)、ノロウイルス G 型が 2 例検出されています。

インフルエンザウイルス検出状況（入院症例、集団発生事例を除く）

型	保健所	期間											計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
新型	四国中央				1	2	2	2	1				8
	西条	1	4	1	11	5	5	6	4			37	
	今治		3	3	7	23	1	5	4			46	
	松山市		1		6	13	9	5	3			37	
	松山市		1	1	1	5	3	1	2			14	
	八幡浜							4	1			5	
	宇和島		3				3	6	2			23	
計		1	12	5	26	51	26	32	17			170	

過去5週 検出病原体

(4月19日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
16	4/19 ~ 4/25	西条	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
			今治	流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ロタ	糞便	7
				ノロ	糞便	1
				サボ	糞便	1
				アデノ	糞便	1
				ロタ、サボ	糞便	1
		松山市	手足口病	エンテロ 71	咽頭ぬぐい液	1
					糞便	1
不明熱	アデノ 2				咽頭ぬぐい液	1
17	4/26 ~ 5/2	西条	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
				ロタ、サボ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	4
				サボ	糞便	1
				ロタ、サボ	糞便	1
18	5/3 ~ 5/9	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ロタ	糞便	2
				ノロ	糞便	1
19	5/10 ~ 5/16	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	4
				ノロ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月	2009					2010					合計	
	2009	1	2	3	4	5	2010	1	2	3	4		5
ウイルス	コクサッキー A16			1									1
	コクサッキー B2	1											1
	エンテロ 71				7	4							11
	新型インフルエンザ	26	32	17									75
	RS	2	7	8	2	2							21
	ムンプス			1		3							4
	ロタ		1	1	3	23	6						34
	ノロ	1	21	19	13	4	2						60
	サボ	1	4		3	7							15
	アデノ	1	3	4	4	3							15
	アデノ 1		1										1
	アデノ 2		1	2		1							4
	アデノ 5		1	2	1								4
	単純ヘルペス 1	1	1										2
ウイルス計	33	72	55	33	47	8						248	
細菌	下痢原性大腸菌		2			1	1						4
	細菌計		2			1	1						4

臨床診断別検出結果

(2010年3月以降採取検体)

検出病原体	感染性胃腸炎	手足口病	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
エンテロ 71		9		1		1		11
RS					2		2	4
ムンプス			3					3
ロタ	32							32
ノロ	19							19
サボ	10							10
アデノ	7							7
アデノ 2							1	1
アデノ 5					1			1
ウイルス計	68	9	3	1	3	1	3	88
下痢原性大腸菌	2							2
細菌計	2							2

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 20 週 (2010.5.17 ~ 5.23)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島	
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央				5	20	11	2	4			1	1	-	-			2		
	西条			3	3	44	12	36	5	4		7	1		1					
	今治			2	6	30	5	14		5		7	9		4					
	松山市		3	3	21	178	46	141		11	1	7	4		3	-	-	-	-	
	松山				5	41	23	43		4		1								
週推移	愛媛県		4	8	43	356	109	378	11	32	1	24	17		11			8		愛媛県
	1週前	1	5	1	39	443	109	180	5	37		28	29		12	1		4		1週前
	2週前		4	2	18	349	100	139	6	20		7	20		9			4		2週前
	3週前	9	6	4	28	467	103	293	11	26		18	7		10	1		2		3週前
年齢別	0-5ヶ月		1	1		3	1	1		2		1						1		0
	6-11ヶ月					21	8	15	1	19		2						3		1-4
	1			4	1	73	20	63	1	10		5		1				2		5-9
	2		1	1	3	43	21	71	1	1		6						1		10-14
	3			2	5	52	24	74	1			3	2	1						15-19
	4		1		8	31	12	67	2			4	2							20-24
	5		1		6	26	10	52	1			2	1							25-29
	6				6	26	6	16	1				4	1						30-34
	7				5	18	4	9	1				2					1		35-39
	8				3	17		7					2							40-44
	9				4	8	1	1	2				2							45-49
	10-14				1	25	2	2				1	2							50-54
	15-19				1	1									2					55-59
	20-29 ⁴⁾					12					1									60-64
	30-39														2					65-69
	40-49														3					70-
50-59														1						
60-69																				
70-79 ⁵⁾																				
80-																				

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数																				
保健所別	四国中央			1.7	6.7	3.7	.7	1.3			.3	.3	-	-			2.0		四国中央	
	西条		.5	.5	7.3	2.0	6.0	.8	.7		1.2	.2		1.0					西条	
	今治		.4	1.2	6.0	1.0	2.8		1.0		1.4	1.8		4.0					今治	
	松山市		.3	.3	1.9	16.2	4.2	12.8		1.0	.1	.6	.4		1.0	-	-	-	-	松山市
	松山				1.3	10.3	5.8	10.8		1.0		.3								松山
愛媛県	八幡浜			.5	7.3	2.3	15.8	.5	2.0		.3	.5		3.0			6.0		八幡浜	
	宇和島		.3	.3	3.5	.8	19.8												宇和島	
愛媛県			.1	.2	1.2	9.6	2.9	10.2	.3	.9	.0	.6	.5	1.4			1.3		愛媛県	

1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数										
定	点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
イ	ン	フ	61	5	10	8	17	7	7	7
小	児	科	37	3	6	5	11	4	4	4
眼	科	定	8	-	1	1	3	1	1	1
基	幹	定	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月27日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 19 週 (2010.5.10 ~ 5.16)

		1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
			インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)	細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎
患者報告数	四国中央		1		5	33	12	1	2	1		1	1	-	-				2		四国中央
	西条				3	69	16	18	2	7		5	2								西条
	今治			1	4	48	7	12		3		13	23		5						今治
	松山市	1	4		20	191	41	65		13		3	1		4	-	-	-	-		松山市
	松山					54	12	19		6		5	1								松山
保健所別	八幡浜				3	37	8	37	1	2			1		3			2		八幡浜	
	宇和島				4	11	13	28		5		1								宇和島	
	愛媛県	1	5	1	39	443	109	180	5	37		28	29		12			4		愛媛県	
	1週前		4	2	18	349	100	139	6	20		7	20		9			4		1週前	
	2週前	9	6	4	28	467	103	293	11	26		18	7		10	1		2		2週前	
3週前	5	2	4	37	455	112	267	11	23	2	11	12		12			9		3週前		
年齢別	0-5ヶ月					3	3	2												0	
	6-11ヶ月	1	1			27	4	9		14		4						2		1-4	
	1				73	31	37		21		8	1						2		5-9	
	2	1		2	63	29	31	1	2		6	1								10-14	
	3	1		5	63	15	29				3	2		1						15-19	
	4	1		3	51	10	26				4	8		1						20-24	
	5	1		7	27	5	17	2			2	1								25-29	
	6			3	36	3	16	2					4							30-34	
	7			6	12	4	6					1	3							35-39	
	8			5	23	2	2						5							40-44	
	9			3	19		2													45-49	
	10-14	1		4	37	2	3						4		1					50-54	
	15-19				1																55-59
	20-29 ⁴⁾			1	8	1									3						60-64
	30-39														1						65-69
	40-49																				70-
	50-59														3						
60-69														1							
70-79 ⁵⁾														1							
80-																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.3		1.7	11.0	4.0	.3	.7	.3		.3	.3	-	-			2.0		四国中央	
	西条			.5	11.5	2.7	3.0	.3	1.2		.8	.3							西条	
	今治		.2	.8	9.6	1.4	2.4		.6		2.6	4.6		5.0					今治	
	松山市	.1	.4		1.8	17.4	3.7	5.9		1.2		.3	.1		1.3	-	-	-	-	松山市
	松山					13.5	3.0	4.8		1.5		1.3	.3							松山
保健所別	八幡浜			.8	9.3	2.0	9.3	.3	.5			.3		3.0			2.0		八幡浜	
	宇和島			1.0	2.8	3.3	7.0		1.3		.3								宇和島	
愛媛県	.0	.1	.0	1.1	12.0	2.9	4.9	.1	1.0		.8	.8		1.5			.7		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は5月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第18、19週 (2010.5.3～5.16)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
18週	愛媛県	.1	.1	.5	9.4	2.7	3.8	.2	.5		.2	.5		1.1			.7		
	近畿県	香川県	.1	.1	.2	.5	14.9	2.3	1.6		.6		.4	.7					
		徳島県			.0	.4	9.4	2.3	.0		.4		.1	1.1		.8			
		高知県		.0	.0	.6	6.0	.8	.6	.1	.3		.6	.2		.3			
	全 国	.1	.1	.2	.8	6.2	1.9	.6	.2	.4	.0	.1	1.0	.0	.4	.0	.0	.4	.0
	北海道	.1	.2	.2	1.2	4.5	1.3	.1	.1	.2		.0	1.4		.2	.1			
	東北	.1	.2	.2	.9	5.7	1.3	.2	.2	.4	.0	.1	.8		.4	.0		.6	
	関東	.0	.0	.2	.9	4.7	1.8	.2	.3	.4	.0	.1	1.1	.0	.5	.0	.0	1.0	.0
	甲信越北陸	.1	.1	.2	1.2	9.3	2.5	.6	.4	.4	.0	.1	1.2		.3	.0	.0	.3	.1
	東海	.1	.1	.2	.6	5.6	2.0	.4	.1	.4	.0	.1	.7		.2			.4	.0
近畿	.0	.1	.2	.6	6.7	1.8	.8	.1	.4	.0	.2	1.1	.0	.2		.0	.2		
中国四国	.2	.1	.2	.7	8.0	2.0	1.4	.1	.4	.1	.2	.9	.0	.7	.0		.1		
九州沖縄	.1	.1	.3	.8	6.7	2.9	.7	.2	.5	.0	.3	1.1		.8	.0	.0	.2		

(5.12集計)

19週	愛媛県	.0	.1	.0	1.1	12.0	2.9	4.9	.1	1.0		.8	.8		1.5			.7		
	近畿県	香川県	.1	.1	.1	1.4	12.5	2.3	2.0		.4		.3	.7		.7	.4	.2		
		徳島県			.1	.6	8.0	1.2	.1		.4		.6	.7		.8				
		高知県			.1	.8	7.4	2.3	1.8	.2	.8	.1	1.9	.3		.7		.3	.1	.1
	全 国	.1	.1	.3	1.7	8.2	2.4	.7	.2	.6	.0	.4	1.4	.0	.7	.0	.0	.4	.0	
	北海道	.1	.3	.3	2.8	6.6	1.7	.1	.2	.4	.0	.0	1.7		.3			.2		
	東北	.0	.2	.3	1.7	7.9	1.8	.4	.3	.6	.0	.3	1.0		.5		.0	.9	.0	
	関東	.1	.1	.2	1.9	6.5	2.4	.3	.4	.7	.1	.2	1.6	.0	.7	.0	.0	.5	.0	
	甲信越北陸	.0	.1	.3	2.6	12.4	3.0	.4	.2	.5	.0	.2	1.6	.1	.4	.0		.3	.1	
	東海	.1	.0	.2	1.1	7.8	2.2	.5	.1	.6	.0	.2	.9		.5		.1	.3		
近畿	.0	.1	.2	1.3	9.0	2.1	1.2	.1	.5	.0	.4	1.4	.0	.3	.1	.1	.4			
中国四国	.2	.1	.2	1.3	9.0	2.3	1.9	.1	.6	.1	.5	1.1	.0	.9	.1	.1	.2	.0		
九州沖縄	.1	.1	.5	1.5	8.8	3.5	1.1	.3	.7	.0	.9	1.5	.0	1.4	.0	.0	.2	.0		

(5.19集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第18、19週 (2010.5.3～5.16)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																							
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(38) 類鼻疽	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん			
第18・19週報告数	全国	423	6	32	1		28						7	1	1					3					8		9	5	3			1	27	1			8	2		2	3	17			
ブロック別	四国	愛媛県	2																																										
	香川県																								1																				
	徳島県	1														1																													
	高知県	3																																											
	北海道	6			2																																							1	
	東北	25			2									4														1																	
	関東	191		3	3	1		5											2							3		5	3	1														3	10
	甲信越北陸	23			2			5						2												2																			
	東海	54			1			3																		1																			
	近畿	39		1	8			6							1													1		1															3
中国四国	27		1	6			2						1		1																												1		
九州沖縄	58		1	8			7													1							2	2															2		
週推移	全国	19週	312	5	16	1		17					6		1					1					4		3	3	3					19	1			4	2		2	1	14		
	18週	111		1	16			11					1	1						2					4		6	2					1	8			4				2	3			
	17週	268		4	15	2		3					4		1					1						11		10	1	3			2	1	12	5		6	1		1	1	10		
	16週	270		2	13	1		15					1	3												2		7		2			3	4	12	1		5	1		1	6	12		
2010年累積数	全国	1	8132	3	60	396	11	9	23	190	2	2		46	44	12		1		24		3	2	178	1	271	62	90	4	50	48	469	28	3		189	28		34	35	192				
	四国	愛媛県	111			1			1	2				3																													1		
	香川県	53				1																			4		1																2		
	徳島県	61				1			4				1	1	2											2																			
	高知県	52				1				1			1												2																				
	北海道	257			2	37			8		2				1								1		4		4			2	4		5						3			1	3		
	東北	455	1	1	23									9	1						2				17		13	3	5		5	1	10	2				10	3			2	10		
	関東	3086	2	41	99	5	3	7	54					8	18	1					13			2	39	1	128	24	35	1	13	22	224	11	1		89	8		16	17	108			
	甲信越北陸	379			1	24			2	16				2	2						1		1		31		8	1	12		2	5	9				5	2			1	7			
	東海	1124		3	34		1	1	9		1			1	6	2		1						1	15		28	4	6	1	8	8	50				33	4		3	3	13			
近畿	1	1111		4	59	4	3	3	27		1		7	9	1					7				33		48	12	18		4	6	112	4	1		26	2		3	9	27				
中国四国		709		2	44	1	1	1	33				8	5	2									20		17	5	3		8	3	24	7			6	3		3	3	11				
九州沖縄		1011		6	76	1	1	1	50				11	2	6					1				19		25	13	11		6	3	35	4	1		17	6		5	3	13				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・新型インフルエンザは掲載していません。

(2010.5.19集計)